

豪州でENGEL冷蔵庫 ブリスベントラックショー出展



当社豪州子会社エンゲル・ディストリビューションPty. Ltd.は、2015年5月14日から5月17日の4日間にわたり開催されたブリスベントラックショーに出展しました。

このトラックショーは、豪州最大の規模を誇るもので、出展会社数は300社、来場者数はおよそ40,000人にも及び、豪州のトラック市場に大きな影響を与えています。

当社グループは、このショーに出展することで、現地のお客様から直接貴重なご意見、ご要望をお聞きし、今後の新製品の開発とさらなる販路拡大に反映させてまいります。

株式の状況 (2015年3月31日現在)

①発行可能株式総数	80,000,000株
②発行済株式の総数	21,610,000株 (自己株式 31,000株を含む)
③株主数	2,951名
④大株主	

株主名	持株数	持株比率
日野自動車株式会社	6,535 ^{千株}	30.28%
株式会社デンソー	2,000	9.27
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
澤藤電機従業員持株会	652	3.02
株式会社三井住友銀行	600	2.78
株式会社りそな銀行	500	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
三井住友信託銀行株式会社	300	1.39
三井住友海上火災保険株式会社	200	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	183	0.85

(注) 持株比率は自己株式(31,000株)を控除して計算しております。

会社概要 (2015年3月31日現在)

- 英文社名
SAWAFUJI ELECTRIC CO., LTD.
- 設立
1919年5月10日
- 資本金
1,080,500千円
- 事業内容
当社は下記製品の開発・製造・販売を行っております。

●電装品

主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・船用電装品及び油圧機器用小型DCモータも扱っております。

●発電機

可搬式発電機及び同製品用発電機です。

●冷蔵庫

各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

- 事業所
本社・新田工場
群馬県太田市新田早川町3番地

■ 役員 (2015年6月25日現在)

代表取締役社長	吉川昭彦
代表取締役専務	内野直明
専務取締役	小原賢二
専務取締役	瀬尾信一郎
常務取締役	田中幸二
常務取締役	中川幸宏
常務取締役	田島智仁
取締役	鈴木敏也 *1
取締役	伊原美樹 *1
取締役	久米原宏之 *1
取締役	荒田鎌吉 *1
取締役	渡部尚由紀
取締役	曾根健二
取締役	久山陽二
常勤監査役	山谷光正
監査役	梶川幸宏 *2
監査役	篠原幸弘 *2
監査役	登坂孝之

*1 社外取締役
*2 社外監査役

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
公告方法	以下の当社ホームページにて電子公告により行います。 http://www.sawafuji.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

INFORMATION

株主優待制度のご案内

1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

株主の皆様が読みやすい冊子にするため、この株主通信ではユニバーサルデザイン書体を使用しています。



第119期 株主通信

2014年4月1日～2015年3月31日



証券コード：6901

澤藤電機株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

2015年6月25日付で上田前社長の後を受け、代表取締役社長に就任いたしました吉川 昭彦でございます。

伝統ある澤藤電機株式会社の社長という重責を担うこととなり、身の引き締まる思いがしております。

第119期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度における経済環境は、海外では米国経済においては緩やかな回復基調が続き、欧州でも持ち直しの動きが続きましたが、新興国経済は総じて足踏み状態、中国では経済成長ペースの鈍化が続くなど、依然として先行き不透明な状況が続きまして。一方国内経済は、円安による原材料価格の上昇や消費増税による影響はみられたものの、企業部門に改善が見られるなど、総じて緩やかな回復が続きまして。

このような経済環境の下、当社グループは、各事業の収益性向上、業務の効率化、生産性向上、原価低減に取り組み、冷蔵庫事業において販売がやや低迷したものの、電装品・発電機・その他の事業においては堅調に販売を伸ばしました。

その結果、売上高は、図表1「連結損益計算書」に記載のとおり、前連結会計年度と比べ14億66百万円増（5.2%増）の297億46百万円となりました。また、利益面では、10月に立ち上げた新型発電機の生産準備経費増や販売経費増があったものの、電装品・発電機の販売増に加え原価低減、業務効率化を推進した結果、前連結会計年度と比べ営業利益は1億9百万円増の3億29百万円、経常利益は1億4百万円増の4億32百万円となりました。当期純利益は、国内立地補助金などによる特別利益があったものの、子会社MARKON SAWAFUJI LTD.の清算損、固定資産処分損などにより、68百万円減の1億52百万円となりました。

直前4事業年度の売上高及び損益の状況は、図表2「連結決算ハイライト」をご高覧いただきたいと思います。

次に、株主様への当期の期末配当金でございますが、経営の重要課題のひとつとして位置づけ、経営環境、長期事業計画に留意し、企業体質強化のための内部留保に配慮しつつ、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としております。当連結会計年度における期末配当金につきましては、1株当たり3円とさせていただきます。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、米国、欧州、日本は緩やかな景気回復の継続が期待されますが、中国及び新興国経済の動向等、不透明な要因もあります。

このような経済環境の中、当社グループは、グローバル化を進める企業としての体制を確立し、澤藤グループ全体の成長に向けて、技術力強化・新工場の構造改革・販売体制の強化・人材育成・TQM活動の本格的導入による「お客様第一」の再徹底などの施策を実行してまいります。

また、当社グループは、企業価値を高め、株主重視・顧客満足・社会貢献の経営理念を実現するため、環境保全、製品の安全、コンプライアンス、安全・防災活動を含むリスク管理の徹底、内部統制体制の充実、企業倫理の向上、優秀な人材の確保と教育強化、社会貢献活動及び適時適切な情報開示等に努めます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
吉川 昭彦

連結財務諸表(要旨)

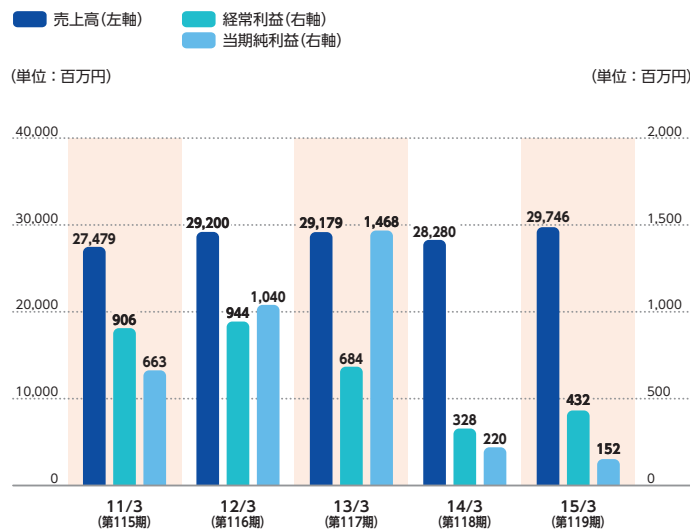
連結損益計算書(図表1)

(単位:百万円)

科目	期別	第119期	第118期
		当連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	前連結会計年度(ご参考) (自2013年4月1日 至2014年3月31日)
売上高		29,746	28,280
売上原価		26,794	25,565
売上総利益		2,951	2,715
販売費及び一般管理費		2,621	2,495
営業利益		329	220
営業外収益		179	174
営業外費用		77	66
経常利益		432	328
特別利益		111	-
特別損失		163	1
税金等調整前当期純利益		380	326
法人税等		257	131
少数株主損益調整前当期純利益		122	195
少数株主損失(△)		△29	△25
当期純利益		152	220

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結決算ハイライト(図表2)



連結貸借対照表(図表3)

(単位:百万円)

科目	期別	第119期	第118期
		当連結会計年度 (2015年3月31日現在)	前連結会計年度(ご参考) (2014年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		12,171	11,796
固定資産		8,098	8,188
有形固定資産		3,553	3,915
無形固定資産		112	179
投資その他の資産		4,432	4,093
資産合計		20,270	19,985
(負債の部)			
流動負債		8,772	9,149
固定負債		3,148	3,146
負債合計		11,920	12,296
(純資産の部)			
株主資本		5,340	5,253
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
利益剰余金		4,150	4,063
自己株式		△8	△7
その他の包括利益累計額		2,933	2,187
その他有価証券評価差額金		2,668	2,320
為替換算調整勘定		222	161
退職給付に係る調整累計額		42	△294
少数株主持分		75	247
純資産合計		8,350	7,688
負債純資産合計		20,270	19,985

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(図表4)

(単位:百万円)

科目	期別	第119期	第118期
		当連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	前連結会計年度(ご参考) (自2013年4月1日 至2014年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		704	△374
投資活動によるキャッシュ・フロー		△736	△613
財務活動によるキャッシュ・フロー		△211	182
現金及び現金同等物に係る換算差額		△36	118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△280	△687
現金及び現金同等物の期首残高		1,106	1,794
現金及び現金同等物の期末残高		826	1,106

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。